

## 2025年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■ 本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「岡大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)

■ 選考調書(岡大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考調書(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■ 併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象		貸与	給付	金額・期間	岡大推薦人数の上限 ※()内は、 奨学団体全体の採用人数	応募資格(抜粋)	併願の 可否	申請方法	選考調書(岡大用)	備考(※)	申請者数 昨年度	採用者数 昨年度	
		学部生	院生												
20	公益財団法人 岩谷直治記念財団	○				月額15万円 最長2年間	(5~10名程度)	学業成績が優秀であって、学生生活上、経済的援助を必要とし、次のすべての条件に該当する者 (1) 日本国籍を有する者 (2) 2025年4月1日時点で日本に在住し、大学院の修士課程または博士課程に在籍している者または入学決定者 (3) 自然科学系および関連する学際分野を専攻している者 <応募資格に該当する自然科学系および関連する学際分野>工学、理学および農学の全般、ただし、医学、薬学は除く (4) 2025年4月1日時点の年齢が修士課程は満30歳未満、博士課程は満35歳未満の者 (5) 2025年4月以降、他機関からの奨学金や研究支援金等を受けない者(但し、大学からの月額10万円未満の奨学金は除く) (6) 学位取得にあたり、経済的援助を必要とする者 (7) 奨学金支給1年目に5回開催する奨学生例会に年間を通して出席し、奨学生としての義務を果たせる者(詳細は、「3. 奨学生の義務」を参照) (8) 奨学期間中に他国への短期留学、交換留学等により日本を離れる予定のない者 (9) 奨学金支給終了後も当財団との関係を継続する意志のある者 (10) 国際交流と親善を積極的に行う者	応募資格の通り	【申請書類】 財団HPからダウンロードすること  <a href="https://www.iwatani-foundation.or.jp/scholarship/#02">https://www.iwatani-foundation.or.jp/scholarship/#02</a>  【申請方法】 財団HPから提出すること  【申請期間】 2024年12月1日(日) ~ 2024年12月20日(金)	×	【奨学生の義務】 (1) 奨学金支給1年目に5回開催する奨学生例会(うち1回は2泊3日の研修旅行)に参加すること。 (2) 奨学金支給2年目の例会は開催しないが、2か月に一度、研究の進捗状況を指定の書式にて当財団に報告すること。また、1年間に一度以上、当財団に来訪し直接報告すること。 (3) 学会発表のための旅費を申請する者は、「学会出席旅費申請書」を提出すること。 また、学会出席後には「学会出席報告書」を提出すること。 (4) その他、当財団からの指示には速やかに対応すること			
19	「きぼう」プロジェクト 免疫学博士課程学生支援	○				年額300万円  3年間支援 2025年4月1日 ~ 2028年3月31日までの3年間  2年間支援 2025年4月1日	3年間支援 1名 2年間支援 1名  (3年間支援 約5名)	×	2025年4月1日において、我が国の大学院博士課程に在学し、次のいずれかに該当する者(ただし、同一ラボから応募出来るのは、1件のみとする。)  ○免疫学博士課程学生支援-3年間支援(大学院博士課程在学者) 【在学年次】 1. 博士課程後期第1年次に在学する予定の者 2. 一貫制の博士課程第3年次に在学する予定の者 3. 後期3年の課程のみの博士課程第1年次に在学する予定の者 4. 医学、歯学、薬学又は獣医学系の4年制の博士課程第2年次に在学する予定の者  ○免疫学博士課程学生支援-2年間支援(大学院博士課程在学者) 【在学年次】	×	【申請書類】 財団HPから印刷  <a href="https://www.jsi-men-eki.org/general/kibou/kibou/">https://www.jsi-men-eki.org/general/kibou/kibou/</a> ※「選考調書(岡山大学選考用)」も必要です。(様式は岡大HPから印刷)	○	※申請書類は、両面印刷不可です。  ○採用期間中は、国内外を問わず、他のフェロローシップ・奨学金等同種の資金を本学会以外から受給することはできません。 ※(独)日本学生支援機構等奨学金の貸与は認めません。 ※外国人留学生については、日本政府(文部科学省)奨学金、(独)日本学生支援機構の学習奨励費、及び母国の奨学金等を受けている者が本奨学制度に応募してとして採用された場合には、当該奨学金を辞退してください。 ※その他の取り扱いについては、日本学術振興会特別研究員規程に準拠します。 採用期間中に、他の機関から同種の資金を受けていたことが確認さ		新規

## 2025年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「岡大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)

■選考調書(岡大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考調書(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象		貸与	給付	金額・期間	岡大推薦人数の上限 ※()内は、奨学団体全体の採用人数	応募資格(抜粋)	併願の可否	申請方法	選考調書(岡大用)	備考(※)	申請者数	採用者数
		学部生	院生											
						2025年4月1日 ～ 2027年3月31日までの2年間	2年間支援約6名)	1. 博士課程後期第2年次に在学する予定の者 2. 一貫制の博士課程第4年次に在学する予定の者 3. 後期3年の課程のみの博士課程第2年次に在学する予定の者 4. 医学、歯学、薬学又は獣医学系の4年制の博士課程第3年次に在学する予定の者  ※申請時点では日本免疫学会非会員でも可とするが、採用決定の場合には、支援金が支給されるまでに日本免疫学会員となること(日本免疫学会学術集会に於いて、成果報告が必要)。		【岡大提出期限】 2024年12月6日(金) 17時		れた場合には、採択者の採用を取り消すとともに、支給済みの研究奨学金の返還要求を行うことがあります。  ○研究奨学金の課税について 支給される研究奨学金は、給与所得とみなされ課税の対象とされています。そのため、個人の責任において確定申告をしていただきます。		
18	公益財団法人 日本通運育英会	○			○	月額3万円 最短修業年限	なし (20名)	以下のすべてに該当するもの 1. 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った方。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。 ※詳しくは募集要項を確認すること 2. 2025年4月現在、18歳以上21歳以下である方。 3. 経済的に修学が困難であると認められる方。 ※詳しくは募集要項の応募基準を確認すること 4. 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。	○	【申請書類】 財団HPから印刷  <a href="http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/">http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/</a>  【申請方法】 直接財団に申請すること ※採用結果が分りましたら、学生支援課にメールしてください。 <a href="mailto:shogaku@adm.okayama-u.ac.jp">shogaku@adm.okayama-u.ac.jp</a>  【財団申請期間】 2025年4月1日(火) ～ 2025年5月15日(木)	×	※「推薦書」は以下へ依頼すること。 ・新1年生は、出身高校 ・2年生は、他の申請書類を全て記入し、申請書のコピーを添えて【4/18(金)17時までに】学生支援課へ		

## 2025年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「岡大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)

■選考調書(岡大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考調書(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象		貸与	給付	金額・期間	岡大推薦人数の上限 ※()内は、 奨学団体全体の採用人数	応募資格(抜粋)	併願の 可否	申請方法	選考調書(岡大用)	備考(※)	申請者数 昨年度	採用者数 昨年度
		学部生	院生											
17	公益財団法人 蔵人記念財団	○				月額4万円  1年間 (次年度以降審査あり。原則として最短修業年限の終期まで。)	(12名)	次のすべてに該当する者  (1) 応募時点において日本国籍を有している者 (2) 経済的に恵まれず、修学が困難な者 ※ (3) 親権者(又は未成年後見人)等による保証人の同意を得ている者 (4) 本人及び生計を一にする家族が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者又はその構成員ではない者 (5) 日本国内にある大学で、農学部、畜産学部、水産学部及びそれらに準ずる学部・学科に在籍している、現 大学1年生の者  ※世帯年収が、目安として400万円以下(税込み)であること。	○	【申請書類・申請方法】 財団HP上の応募フォームに入力のうえ送信し、応募書類をダウンロードする。応募書類一式を事務局宛に直接郵送すること。  <a href="https://www.kurodo-foundation.or.jp/">https://www.kurodo-foundation.or.jp/</a>  ※採用結果が分りましたら、学生支援課にメールしてください。 <a href="mailto:shogaku@adm.okayama-u.ac.jp">shogaku@adm.okayama-u.ac.jp</a>  【応募書類の提出期限】 2025年1月31日(金)当日消印有効	×	※推薦書は指導教員(担当教授)に依頼して下さい。		
16	公益財団法人光科学 技術研究振興財団 令和8年度(2026年度)	○				月額20万円  最長3年間	(3名)	以下のすべてを満たすこと  (1) 博士後期課程1~3年次、あるいは一貫性博士課程の3~5年次に在籍している者 (2) 光科学技術関連分野で博士学位の取得を目指していること (3) 学業・人物共に優秀であり、優れた研究能力を有すると認められるもの (4) 経済的な支援を有すると認められるもの ※応募時点における、直近半年間の応募者本人の収入の状況に基づき判断する	※備考	【申請書類】 財団HPからダウンロードすること  <a href="https://www.refost-hq.jp/activities/scholarship/">https://www.refost-hq.jp/activities/scholarship/</a>  【申請方法】 直接財団に申請すること  ※採用結果が分りましたら、学生支援課にメールしてください。 <a href="mailto:shogaku@adm.okayama-u.ac.jp">shogaku@adm.okayama-u.ac.jp</a>  【申請期限】 2024年12月13日(金)必着	×	※月額10万円以内の国や地方公共団体による、もしくは在学大学の事業としての給付型奨学金、フェローシップ等の経済的支援との併給は可能です。またRA・TAの対価としての経済的支援については、その額によらず併給を認める。 ※貸与型の奨学金との併用は可能です。 ※他の民間育英奨学団体の給付奨学金、及び、月額10万円を超える国や地方団体による、もしくは在籍大学の事業としての給付奨学金、フェローシップ等の経済的支援との併給は認めていません。		本人へ直接申請

## 2025年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「岡大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)

■選考調書(岡大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考調書(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象		貸与	給付	金額・期間	岡大推薦人数の上限 ※()内は、 奨学団体全体の採用人数	応募資格(抜粋)	併願の 可否	申請方法	選考調書(岡大用)	備考(※)	申請者数	採用者数
		学部生	院生											
15	株式会社トクヤマ	○	○	○		修士課程在籍者 月額8万円  学部在籍者 月額6万円 (修士課程進学後、月額8万円)  奨学生採用決定翌月～ 修士課程修了月まで	募集対象学科・専攻毎に1名  募集専攻 化学系(無機、有機、錯体、材料、電気化学、物理化学、化学工学)、薬学系、機械系、電気・電子・情報系	修士課程修了後に株式会社トクヤマへの入社を希望し、次の何れかに該当する者 ①大学院修士課程1年在籍者 ②学部4年在籍者で修士課程進学が決定している者	※備考	【申請について】 応募希望者は下記書類を持参のうえ、2024年12月6日(金)までに学生支援課に申し出ること。 ・岡大選考調書(家計支持者の所得に関する証明書類を含む)  ※推薦が決まった方には、株式会社トクヤマの人事グループへ直接メールしていただきます。その後、書類の提出が必要です。  株式会社トクヤマのHP  <a href="https://www.tokuyama.co.jp/">https://www.tokuyama.co.jp/</a>	○	【奨学金の返済】 下記に該当した場合、奨学金の返済が必要 ・修士課程修了後に(株)トクヤマに入社しない場合 ・入社5ヶ年以内に退社した場合  ※奨学金の併給の可否等、詳細は株式会社トクヤマにお問い合わせください。	0	0
14	一般財団法人TCS奨学会	○	○	○		月額5万円  2025年4月1日～ 1年間	(大学2年生から4年生:15名程度) (大学院1年生及び2年生:15名程度) ※2025年4月時点における学年	次の条件に該当すること (1)日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 (2)日本国内の4年制大学及び修士課程大学院(通信・夜間を除く、以下「大学等」という)に2024年度に在学して、2025年4月時点で大学2年生から大学4年生又は大学院1年生、大学院2年生に進学・進級見込みであること。 (3)最短修業年限で卒業見込みであること。 (4)修得単位数が標準単位数以上で、直近の学業成績につきGPA(平均成績)が3.0以上であること。※標準単位数=卒業必要単位数÷修業年限×在学年数 (5)学修計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標を持って大学等における学習意欲を有していることが確認できること。 (6)TCS奨学会が企画する行事(懇親会等)への参加に協力することができること。	○	【申請書類】 財団HPから印刷 <a href="https://tcs-foundation.or.jp/">https://tcs-foundation.or.jp/</a>  【申請方法】 <郵送の場合> 提出書類一式を財団宛に郵送  <Webの場合> 財団HP内の応募申込フォームに入力のうえ、必要書類を財団宛に郵送  ※採用結果が分りましたら、学生支援課にメールしてください。 <a href="mailto:shogaku@adm.okayama-u.ac.jp">shogaku@adm.okayama-u.ac.jp</a>  【申請期限】 2024年12月6日(金) 当日消印有効	×	【懇親会】 2025年5月頃を予定。出席すること。交通費は財団負担。		

## 2025年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■ 本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「岡大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)

■ 選考調書(岡大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考調書(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■ 併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象		貸与 給付	金額・期間	岡大推薦人数の上限 ※()内は、 奨学団体全体の採用人数	応募資格(抜粋)	併願の 可否	申請方法	選考調書(岡大用)	備考(※)	申請者数 昨年度	採用者数 昨年度
		学部生	院生										
13	一般財団法人 霞山会	○	○	○	月額10万円  修士課程在籍者: 支給開始から2年間 博士課程在籍者: 支給開始から3年間	(最大5名)	応募資格 (1)日本国籍を有する者 (2)日本の大学院(修士・博士課程)に在籍(2025年4月入学予定も含む)し、次項の各分野を専攻する者 (3)近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 (4)応募時に下記年齢の者 ①修士課程在籍(2025年4月入学予定も含む)者:30歳未満 ②博士課程在籍(2025年4月入学予定も含む)者:40歳未満 (5)給与所得者ではない者 (6)将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 (7)成績優秀で心身共に健康な者	×	【申請書類】 財団HPからダウンロードすること  <a href="https://www.kazankai.org/">https://www.kazankai.org/</a>  【申請方法】 直接財団に申請すること  ※採用結果が分りましたら、学生支援課にメールしてください。 <a href="mailto:shogaku@adm.okayama-u.ac.jp">shogaku@adm.okayama-u.ac.jp</a>  【申請期限】 2025年1月15日(水)必着	×	※推薦書は指導教員に依頼して下さい。(封緘すること)		
12	公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (2025年度上期募集)	○	○	○	5~8万円  1年間	(最大220名) ※上期・下期合わせて	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有する者(外国籍を有する場合:在留資格が「永住」または「定住」の人は応募可能 ②2025年4月1日時点で、23歳以下で4年制学部課程の1~4年に正規生として在籍予定の者。 23歳以下で6年制学部課程の1~6年に正規生として在籍予定の者。 ※6年制大学の5・6年に正規生として在籍する者は25歳以下まで応募可能。 2025年4月1日時点で、25歳以下で修士課程の1・2年に正規生として在籍予定の者。 ③他の給付型奨学金との重複受給をしないこと。(大学の「授業料免除プログラム」、「一時奨励金」、貸与型奨学金は可)	×	【申請方法】 財団HPにてエントリーすること  <a href="https://www.nitori-shougakuzaidan.com/">https://www.nitori-shougakuzaidan.com/</a>  【申請期限】 2024年9月13日(金)~ 2024年11月7日(木)13:00まで	×	【奨学生の義務】 ①毎月期限内にレポートの提出(毎月1回・A4 1~2枚) ②交流会の参加 ③アルバイトに従事している(月20時間以上を目安とする) ④日本国内に居住している		

## 2025年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「岡大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)

■選考調書(岡大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考調書(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象		貸与	給付	金額・期間	岡大推薦人数の上限 ※()内は、 奨学団体全体の採用人数	応募資格(抜粋)	併願の 可否	申請方法	選考調書(岡大用)	備考(※)	申請者数 昨年度	採用者数 昨年度
		学部生	院生											
11	社会福祉法人 さばうと21 「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」	○	○	○		<p>【学部生】 年額40～80万円</p> <p>【大学院生】 年額60～100万円</p> <p>12カ月</p>	(10名程度)	<p>【日本での在留資格等】 日本在住の外国籍・元外国籍の学生で、 2025年4月に日本の大学に通学中(3 年生以上)、または大学院に在籍・進学見 込みで、下記の①・②のいずれかに該当 する者 ①難民とその子など、本人/親が難民また はそれに準ずる背景により来日した方。 ②原則として「定住」「永住」の在留資格 をもつ方。 *既に日本国籍になった方も含む *在留資格が「留学」の学生は、支援の対 象となりません。</p>	○	<p>【申請書類】 社会福祉法人さばうと21 HPからダウンロードすること  <a href="https://support21.or.jp/">https://support21.or.jp/</a></p> <p>【申請方法】 直接、社会福祉法人 さばうと21に申請すること</p> <p>【申請期間】 2024年9月24日(火) ～ 2024年11月5日(火) 必着</p>	×	※推薦書は指導教員に依頼して下さい。		
10	出雲市高野令一育英 奨学事業	○		○(無利子)		<p>月額6万円</p> <p>最短修業年限</p>	(1名)	<p>次の全てに該当する者 ①学業優秀である者 ②経済的理由により修学が困難である者 ③奨学金を受けようとする者又はその保 護者が、申込日の時点で3年以上出雲市 内に住所を有している者</p> <p>※寄付者の意向から、国公立大学、交通遺児、ひとり親家 庭又は看護師等養成課程の学生を優先的に貸与する。</p>	※備考	<p>【申請書類】 出雲市のHPから ダウンロードすること  <a href="https://www.city.izumo.shimane.jp/www/contents/1297924648560/index.html">https://www.city.izumo.shimane.jp/www/contents/1297924648560/index.html</a></p> <p>【申請方法】 直接出雲市に 申請すること</p> <p>【申請期間】 2024年10月1日(火) ～ 2024年10月31日(木) ※郵送による場合、当日消印有効</p>	×	【他の奨学金との併用可】 原則として他の奨学金とあわせて受給することは可能であるが、奨 学制度によっては、他の制度とあわせての受給を認めないものがる ので、注意すること。		

## 2025年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「岡大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)

■選考調書(岡大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考調書(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象		貸与	給付	金額・期間	岡大推薦人数の上限 ※( )内は、 奨学団体全体の採用人数	応募資格(抜粋)	併願の 可否	申請方法	選考調書(岡大用)	備考(※)	申請者数	採用者数
		学部生	院生											
9	出雲市奨学事業	○		○(無利子)		月額5万円 最短修業年限	(10名)	次の全てに該当する者 ①学業優秀である者 ②経済的理由により修学が困難である者 ③奨学金を受けようとする者又はその保護者が、申込日の時点で3年以上出雲市内に住所を有している者	※備考	【申請書類】 出雲市のHPからダウンロードすること  <a href="https://www.city.izumo.shimane.jp/www/contents/12">https://www.city.izumo.shimane.jp/www/contents/12</a>  【申請方法】 直接出雲市に申請すること  【申請期間】 2024年10月1日(火) ~ 2024年10月31日(木) ※郵送による場合、当日消印有効	×	【他の奨学金との併用可】 原則として他の奨学金とあわせて受給することは可能であるが、奨学制度によっては、他の制度とあわせての受給を認めないものがあるので、注意すること。		
8	公益財団法人 キーエンス財団	○		○		月額10万円 (正規の最短修業年限まで)	(600名程度)	以下のいずれにも該当する者 ・2025年4月に日本の4年制大学(通信教育課程及び夜間学部、留学生を除く)に入学する者。 ・2025年4月1日現在、20歳以下であること。 ・経済的な支援を必要とする者。	※備考	【申請方法】 詳しい手順については財団HPで確認してください  <a href="https://www.keyence-foundation.or.jp/scholarship01/">https://www.keyence-foundation.or.jp/scholarship01/</a>  【財団申請期間】 2025年2月3日(月) ~ 2025年4月4日(金)午前10時 (一次選考)Web登録	×	※ 日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について (併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること) ・貸与型奨学金:併用可 ・給付型奨学金:併用不可(ただし海外留学支援の奨学金は併用可) ・国の修学支援制度による授業料等減免:併用可 ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額又は免除される制度:併用可		

## 2025年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「岡大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)

■選考調書(岡大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考調書(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象		貸与	給付	金額・期間	岡大推薦人数の上限 ※()内は、 奨学団体全体の採用人数	応募資格(抜粋)	併願の 可否	申請方法	選考調書(岡大用)	備考(※)	申請者数 昨年度	採用者数 昨年度	
		学部生	院生												
7	公益財団法人 首藤奨学財団	○	○	○		年額60万円 1年間	1名 (25名程度)	2025年4月の奨学金受給時において、次のすべての要件を満たしていること。  ①申請時点で本人、又は保護者が引き続き神奈川県内に居住しているもので、国内の医学部の学士課程、大学院医学研究科修士課程、又は博士課程で正規生として在学しているもの。(進学先の大学所在地についての制限はありません) ②医療及び医療基礎研究分野を専攻、又は研究しているもの。 ③人物・学力に優れ、熱意をもって取り組んでいるもの。 ④他の奨学金との併用可。日本学術振興会特別研究採用者も可。	○	【申請書類】 財団HPにリンクされている奨学金運営サイト『ガクシー』上の応募フォームよりご応募ください。(10月1日(火)10時より入力可能) 上記とは別に、岡大選考調書等(添付書類)は奨学金窓口へ提出願います。  <a href="https://www.shuto-zaidan.or.jp/scholarship/#applicationdetails">https://www.shuto-zaidan.or.jp/scholarship/#applicationdetails</a>  ※「選考調書(岡山大学選考用)」も必要です。(様式は岡大HPから印刷)  【岡大提出期限】 2024年11月1日(金) 17時	○	※推薦書は指導教員に依頼してください。 ※申請書類④主要業績リストについては、学部生は提出しなくてもよい。  【奨学生の義務】 1.異動届出に該当する事項が発生した場合、所定の異動届を提出すること。 2.研究テーマの報告をおよそ1年後に提出すること。 3.アンケートや広報活動への協力、関連行事への参加を求めた時は、これに応じること。		新規	新規
6	公益財団法人 林レオロジー記念財団 (令和7年度募集) ※レオン自動機株式会社 (食品機械製造メーカー) 創業者が設立した財団	○	○	○		【修士・博士前期課程】 月額5万円  【学部生】 月額3万円  正規の最短修業年限	【修士・博士前期課程】 各研究科1名程度 【学部生】 各学部1名程度  ----- 【修士・博士前期課程】 (30名程度)  【学部生】 (10名程度)	(1)未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得または学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および大学生を対象とし、かつ次の①～③の全てに該当する者 ①令和7年4月に大学3年もしくは大学4年に進級する人、または、大学院前期(修士課程)の1年生に進学を希望する人もしくは大学院前期(修士課程)の2年生に進級する人(9月進学者は除く) ②品行方正で学習意欲の高い人 ③学業成績が一定水準以上の人 (2)前年度応募者及び前年度奨学生であっても、応募資格を有するものとします。 (3)他の奨学金制度に応募し、または他の奨学金制度を現に利用している場合は、その財団が併給可の場合のみ、応募資格を有するものとします。	応募資格の通り	【申請書類】 財団HPから印刷すること  <a href="http://www.hayashi-rheology.or.jp/">http://www.hayashi-rheology.or.jp/</a>  ※「選考調書(岡山大学選考用)」も必要です。(様式は岡大HPから印刷)  【岡大提出期限】 2024年10月11日(金) 17時  ※本学から推薦した学生にのみ、10月31日までに電話又岡大Gmailに連絡します。	○	※奨学生推薦書の1枚目、下部の日付・大学名・学長名は空けたままで提出すること。 2枚目は指導教員に記入を依頼すること。	0	0	



## 2025年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「岡大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)

■選考調書(岡大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考調書(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象		貸与	給付	金額・期間	岡大推薦人数の上限 ※()内は、 奨学団体全体の採用人数	応募資格(抜粋)	併願の 可否	申請方法	選考調書(岡大用)	備考(※)	申請者数	採用者数
		学部生	院生											
5	公益財団法人 吉田育英会 <マスター21>  ※YKKグループの 奨学財団	○		○		次の①②のすべて ①次の(1)(2)のいずれか ※内訳の詳細は募集要項を確認のこと  (1)奨学期間を通じて月額8万円 (2)学校納付金として、奨学期間内に合計250万円以内の実費 ②海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計50万円以内の実費  2年以内	1名 (15名)	次の全ての条件を満たす者 ①日本国籍を有する者 ②2024年4月1日現在において、27歳未満である者 ③2024年4月1日現在において、学部4年次に在学中の者 ④2024年秋季または2025年春季に日本の大学院修士課程(標準修業年限が2年で、修了者に修士の学位が授与される課程。博士前期課程を含む。)、または一貫制博士課程に入学を希望する者 ⑤進学先大学院において自然科学系分野を専攻する者	※備考	【申請書類】 財団HPからダウンロード  <a href="https://www.yzf.or.jp/news/article_detail.php?newsId=157&amp;countCate=-1">https://www.yzf.or.jp/news/article_detail.php?newsId=157&amp;countCate=-1</a>  ※「選考調書(岡山大学選考用)」も必要です。(様式は岡大HPから印刷)  【岡大提出期限】 2024年4月26日(金) 17時  ※本学から推薦した学生にのみ、5月31日までに電話又岡大Gmailに連絡します。	○	【他の奨学金との併給】 詳しくは募集要項で確認すること。民間団体との併願不可。	1	0
4	公益財団法人 木下記念事業団	○		○		年額300万円  令和7年4月から1年間 ※継続審査あり	3名	次の全てに該当する者 ①日本国籍を有する、令和7年4月に博士後期課程に進学する予定の博士前期課程2年次の学生。 ②博士後期課程進学時30歳未満の者 ③他の機関による、給付形式の奨学資金を受給する学生は応募できません。  ※博士課程(4年制)へ進学する予定の学生は対象外です。	※備考	【要領・申請書類】 下記から印刷  <a href="http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji-2025No04.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/s-keiji-2025No04.pdf</a>  ※「選考調書(岡山大学選考用)」も必要です。(様式は岡大HPから印刷)  【岡大提出期限】 2024年6月20日(木) 17時  ※本学から推薦した学生にのみ、7月14日までに電話又岡大Gmailに連絡します。	○	本学においては、博士後期課程に進学する予定の博士前期課程2年次生のみを応募の対象とします。  【他の奨学金との併用】 ・給付形式の奨学資金の併給不可 ・本学では併用受給を認めていない団体への併願は認めていません。  ※奨学生推薦書は指導教員に依頼してください。 一番上の日付・学長印は、学生支援課で対応しますので空けておいてください。	5	3

## 2025年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「岡大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)

■選考調書(岡大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考調書(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象		貸与	給付	金額・期間	岡大推薦人数の上限 ※()内は、 奨学団体全体の採用人数	応募資格(抜粋)	併願の 可否	申請方法	選考調書(岡大用)	備考(※)	申請者数 昨年度	採用者数 昨年度
		学部生	院生											
3	公益財団法人 吉田育英会 <ドクター21> ※YKKグループの 奨学財団	○				次の①～③のすべて ※内訳の詳細は募集 要項を確認のこと  ①奨学期間を通じて 月額20万円 ②奨学生が大学に納 付する学費について、 「学校納付金」として 奨学期間内に合計2 50万円以内の実費 ③奨学生の海外での 研究活動に関する費 用について、「海外研 究活動支援」として 奨学期間内に合計1 00万円以内の実費  3年以内	なし (5名程度)	次の全ての条件を満たす者 ①日本国籍を有する者 ②2024年4月1日現在において、30歳 未満である者 ③2024年4月1日現在において、大学院 修士課程(博士前期課程を含む。)または 一貫制博士課程の2年次に在学中の者 ④2024年秋季または2025年春季に日 本の大学院博士後期課程(標準修業年限 が3年で、修了者に博士の学位が授与さ れる課程)に入学を希望する者、または一 貫制博士課程の3年次に進学もしくは編 入学を希望する者 ⑤進学先大学院において自然科学系分 野を専攻する者	※ 備 考	【申請書類】 財団HPからダウンロード  <a href="https://www.yzf.or.jp/index.php">https://www.yzf.or.jp/index.php</a>  【申請方法】 直接財団に申請すること  【申請期限】 2024年4月10日(水) 必着	×	【他の奨学金との併給】 詳しくは募集要項で確認すること。民間団体との併願不可。また日 本学術振興会特別研究員(DC1、DC2ともに)併給不可。		
2	公益財団法人光科学 技術研究振興財団	○				月額20万円  最長3年間	(3名)	以下のすべてを満たすこと  (1)光科学技術関連分野で博士学位の 取得を目指す者 (2)令和5年11月現在、博士前期課程 (修士課程)の1年次、あるいは一貫制博 士課程の1年次に在学中で日本国籍を有 する者 (3)令和7年4月に、財団指定の大学院 の博士後期課程へ入学することを希望す る者、一貫制博士課程の3年次への進学・ 編入学を予定・希望する者。 (4)学業・人物共に優秀であり、優れた 研究能力を有すると認められる者。 (5)経済的な支援を有すると認められる 者。※応募時点における、直近半年間の 応募者本人の収入の状況に基づき判断す る	※ 備 考	【申請書類】 財団HPから ダウンロードすること  <a href="https://www.refost-hq.jp/">https://www.refost-hq.jp/</a>  【申請方法】 直接財団に申請すること  【申請期限】 2023年12月13日(水)必着	×	【他の奨学金との併用】 他の民間育英奨学団体の給付型奨学金との併給不可 月額10万円以内の国や地方公共団体による、もしくは在学大学の 事業としての給付型奨学金、フェローシップ等の経済的支援との併 給は可能です。  【奨学生の義務】 ・活動報告書の提出(年2回)等		

## 2025年度 各種奨学団体奨学生募集一覧表

■本学が取りまとめて申請する奨学金及び学長名の推薦状を依頼する奨学金については、下記の「岡大提出期限」までに原紙1式とコピー1式を提出のこと。(募集要項の期限と異なるので注意。)

■選考調書(岡大用)欄が「○」の場合、申請書類に「選考調書(岡山大学選考用)」と所得に関する証明書類を添付して提出すること。

■併願の可否欄が、「×」の場合、他の給付奨学金との併願はできません。

NO	奨学団体名	対象		給付	金額・期間	岡大推薦人数の上限 ※()内は、 奨学団体全体の採用人数	応募資格(抜粋)	併願の 可否	申請方法	選考調書(岡大用)	備考(※)	申請者数 昨年度	採用者数 昨年度
		学部生	院生										
1	公益財団法人 大本育英会  ※株式会社大本組の設立財団  令和7年度予約採用 <令和5年度募集>	○	○		<p>年額120万円</p> <p>※但し岡山大学が実施する令和7年度OUフェローシップの採用者については、大本育英会からの奨学金支給額とOUフェローシップの支給額の合計が年額240万円を超える場合は、いずれかの支給額を減額し、支給される年額の合計を240万円に調整する。</p> <p>博士後期課程又は4年制博士課程1年次から3年次までの3年間</p> <p>※奨学金の給付を受けるためには、令和7年度奨学生採用候補者となった後、令和6年11月頃に申請書類を大学に提出して、学長の推薦を受けなければならない。 ※2年目以降の給付を受けるにあたっては、毎年度、翌年度の継続給付に関する申請書を大学に提出して、学長の推薦を受けなければならない。 その際、前年の収入が340万円以下でなければならない。</p>	【令和7年度予約採用】 15名程度	<p>博士後期課程への進学を目指す志ある者で、次の資格に該当する者</p> <p>【令和7年度予約採用】 次の①～⑤の条件をすべて満たす者</p> <p>①日本国籍を有し、岡山大学に在籍していること</p> <p>②博士前期課程(修士課程も含む)1年次生で、かつ、令和7年度に岡山大学の博士後期課程(4年制博士課程も含む)への進学を予定している者であること</p> <p>③大学に申請して学内選考を受け、学長推薦を得ること</p> <p>④令和4年分及び令和5年分の本人の収入金額(※)が340万円以下であること ※給与所得者の場合は収入金額、給与所得者以外の場合は収入金額から必要経費を控除した所得金額とする。但し、次のいずれかに該当する場合は応募可。 ・令和4年分の収入が企業等からの給与であり、当該企業等を退職又は休職等して大学院に入学したため、令和5年分の収入が340万円以下となる見込みの場合 ・令和5年分の収入が企業等からの給与であり、当該企業等を退職又は休職等して、令和6年分の収入が340万円以下となる見込みの場合</p> <p>⑤令和7年度において、日本学術振興会の特別研究員の採用者(採用予定者)でないこと</p>	○	<p>【申請書類】下記から印刷 【令和7年度予約採用】 ・募集要項</p> <p><a href="http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-1.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-1.pdf</a></p> <p>・提出書類一覧表(岡大作成)</p> <p><a href="http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-2.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-2.pdf</a></p> <p>・大学院奨学生採用候補者願書(予約採用) ※Adobe Acrobat Readerで入力してください。</p> <p><a href="http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-3.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-3.pdf</a></p> <p>・大本育英会給付奨学金受給に関する誓約書(岡大作成)</p> <p><a href="http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-4.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-4.pdf</a></p> <p>・収入に関する誓約書(該当者のみ) ※Adobe Acrobat Readerで入力してください。</p> <p><a href="http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-5.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-5.pdf</a></p> <p>【印.....】 2023年11月17日(金)17時 ※採用候補者に決定された者に対し、12月下旬までに岡大Gmailに推薦した旨の連絡を行います。</p>	×	<p>申込される方は必ず下記をご確認ください。</p> <p>【奨学金応募にあたっての留意事項】</p> <p><a href="http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-6.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-6.pdf</a></p> <p>【令和7年予約採用者の手続きフロー図】</p> <p><a href="http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-7.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-7.pdf</a></p> <p>【応募対象者別・支給期間一覧表】</p> <p><a href="http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-8.pdf">http://www.okayama-u.ac.jp/upload_files/shien-pdf/s-keiji-2025No01-8.pdf</a></p>	新規	新規